



小泊消防署長
三上 則昭



中里消防署長
古川 昭通



中泊担当次長
下山 勝彦

☆住民の皆様へ抱負を一言☆

中泊119

平成17年5月号

五所川原地区消防事務組合

中泊担当次長 下山 勝彦

中泊町の中里消防署と小泊消防署のまとめ役として、また、消防本部のつなぎ役として、町民の皆様のご期待に添えるよう一生懸命頑張ります。

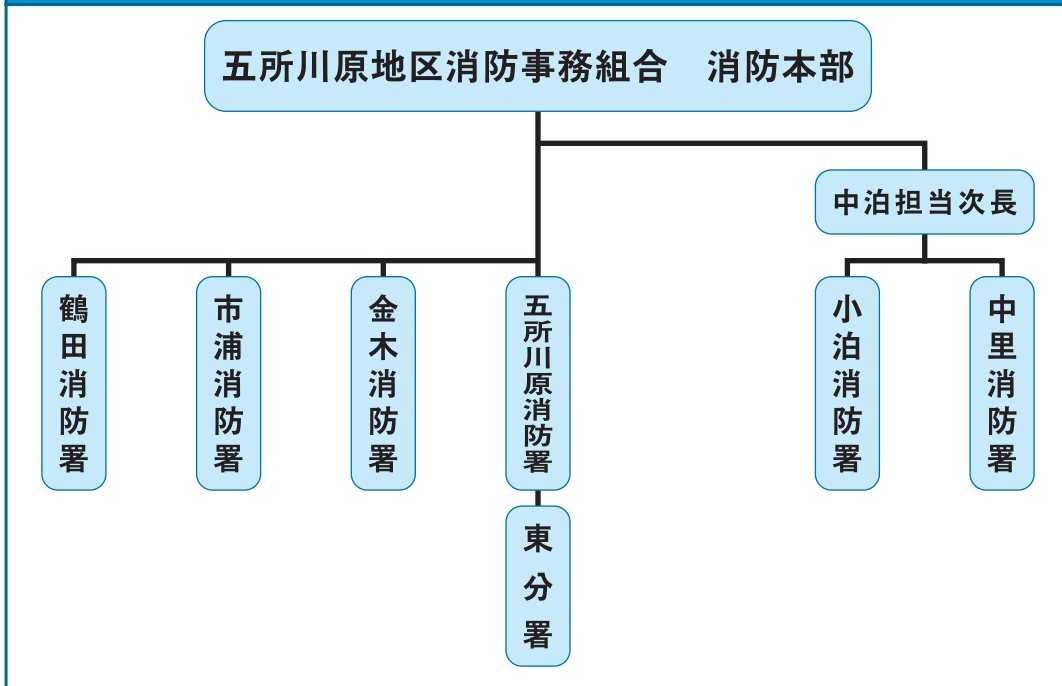
中里消防署長 古川 昭通

中里消防署と小泊消防署が互いに協力しながら、中泊町の地域住民が安全で安心して生活できるように、職員共々努力して参りますので、これからも宜しくお願いいたします。

小泊消防署長 三上 則昭

新しい事務組合では応援体制が見直され、火災の発生と共に市浦消防署と中里消防署(延焼拡大のおそれがあるとき)からも応援に駆け付けてくれます。皆様が安心を託せる消防署を目指して、職員一同頑張ります。

五所川原地区消防事務組合組織図



火事/救急/救助は
119番

病院照会
57-4999番

中里消防署
57-2370番

小泊消防署
64-3119番

消防も組織力の強化と装備の充実及び広域化を図るため、2町2村で組織されていた津軽北川原地区消防事務組合となり、1消防本部6消防署1分署の体

◎山の事故にご注意!

これからは山登りや山菜狩りのシーズンになります。それに伴い、さまざまな事故が発生するおそれがあります。

まず、日本においては毎年、約1000件の遭難事故が起き、その中の約六割が負傷しています。

負傷者の約八割が中高年というデータが出ています。やはりこのデータから言えることは山に慣れた人が事故に遭っていると思われま

す。山に行き慣れた人でも気を引き締めて行くようにしましょう。

◎消防署からのお願い◎

消防署では、単なる脱輪等の場合の救護要請につきましては、出動していません。そういった場合は、専門の業者がありますので、そちらの方へ連絡して下さい。

制でスタートしました。組合名は変わりましたが、中里、小泊の消防署の名称は今までと変わりありません。新体制の組織図は上記の編成図のとおりです。